経済の動き*

【全体感】

東北地域の景気は、持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、持ち直している。設備投資は、増加している。個人消費は、緩やかに回復している。住宅投資は、減少している。この間、生産は、持ち直している。雇用・所得環境は、改善している。消費者物価(除く生鮮食品)は、前年を上回っている。

【各論】

1. 需要項目別動向

公共投資は、持ち直している。

設備投資は、増加している。

9月短観(東北地区)における2025年度の設備投資をみると、能力増強投資や新製品開発投資、省力化投資、新規出店などがみられることから、増加している。

個人消費は、緩やかに回復している。

主要小売業販売額をみると、ドラッグストアは、増加している。コンビニエンスストアは、緩やかに持ち直している。スーパーは、横ばい圏内の動きとなっている。百貨店とホームセンターは、弱めの動きとなっている。また、家電大型専門店は、持ち直している。乗用車の新車登録台数は、持ち直しの動きが一服している。

この間、サービス消費は、緩やかに増加している。

住宅投資は、減少している。

住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲のいずれも減少している。

▼日本銀行仙台支店HPへのアクセス

当店HPでは「経済の動き」 を始め、東北経済に関する 様々な情報を掲載しており ます。是非ご覧ください。



^{*} 直近の金融経済統計および企業ヒアリングをもとに、 東北地区6県(青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島) の金融経済情勢を取り纏め。

2. 生産

生産(鉱工業生産)は、持ち直している。

主要業種別にみると、輸送機械は、回復している。電子部品・デバイスと生産用機械等は、持ち直している。食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。

3. 雇用 • 所得

雇用・所得環境は、改善している。

労働需給は、引き締まった状態にある。この間、雇用者所得は、業種ごとのばらつきを伴いながらも増加している。

4. 物価

消費者物価 (除く生鮮食品) は、前年を上回っている。

5. 企業倒産

<u>企業倒産</u>は、概ね前年並みとなっている。

6. 金融情勢

<u>預金動向</u>をみると、個人、法人ともに概ね前年並みとなっていることから、全体では概ね前年並みで推移している。

貸出動向をみると、個人向け、法人向けの増加を背景に全体でも前年を上回っている。この間、貸出金利は、上昇している。

以 上

本件に関する問い合わせ先 日本銀行仙台支店営業課

TEL: 0 2 2 - 2 1 4 - 3 1 2 0